

2017年(平成29年)12月13日(水曜日)

万博、G20誘致進めよ

大阪府議会公明党が予算要望

河川しゅんせつ促進 知事が新方針を明言



松井知事(左から6人目)に予算要望書を手渡す
公明党府議団=12日 大阪府庁

大阪府議会公明党(八重樫善幸幹事長)は12日、大阪府中央区の大阪府庁で松井一郎知事に会い、2018年度の施策と予算編成に関する要望書を手渡した。席上、八重樫幹事長らは

「社会のセーフティネットの充実が重要だ。大阪が元気になるよう取り組んでもらいたい」と訴えた。

具体的には、①2025年大阪万博と19年のG20サミットの誘致②民間企業や

大学、市町村とも連携した公民戦略連携アスク事業の強化③新たに策定された「子育て安心プラン」を活用した待機児童の解消④教職員が生き生きと授業に集中できる働き方改革⑤中小企業の事業承継支援の効果的推進⑥豪雨災害から住民を守るための河川のしゅんせつ整備——などを求めた。

松井知事は「万博とG20の誘致に全力を尽くす。経済成長と安全・安心の両面から要望を検討し、府政運営に生かしたい」と強調。特に河川対策では土砂の堆積状況が分かる河川特性マップを活用し、効率的な河川のしゅんせつを進める新方針を明らかにした。